

・干潟生物

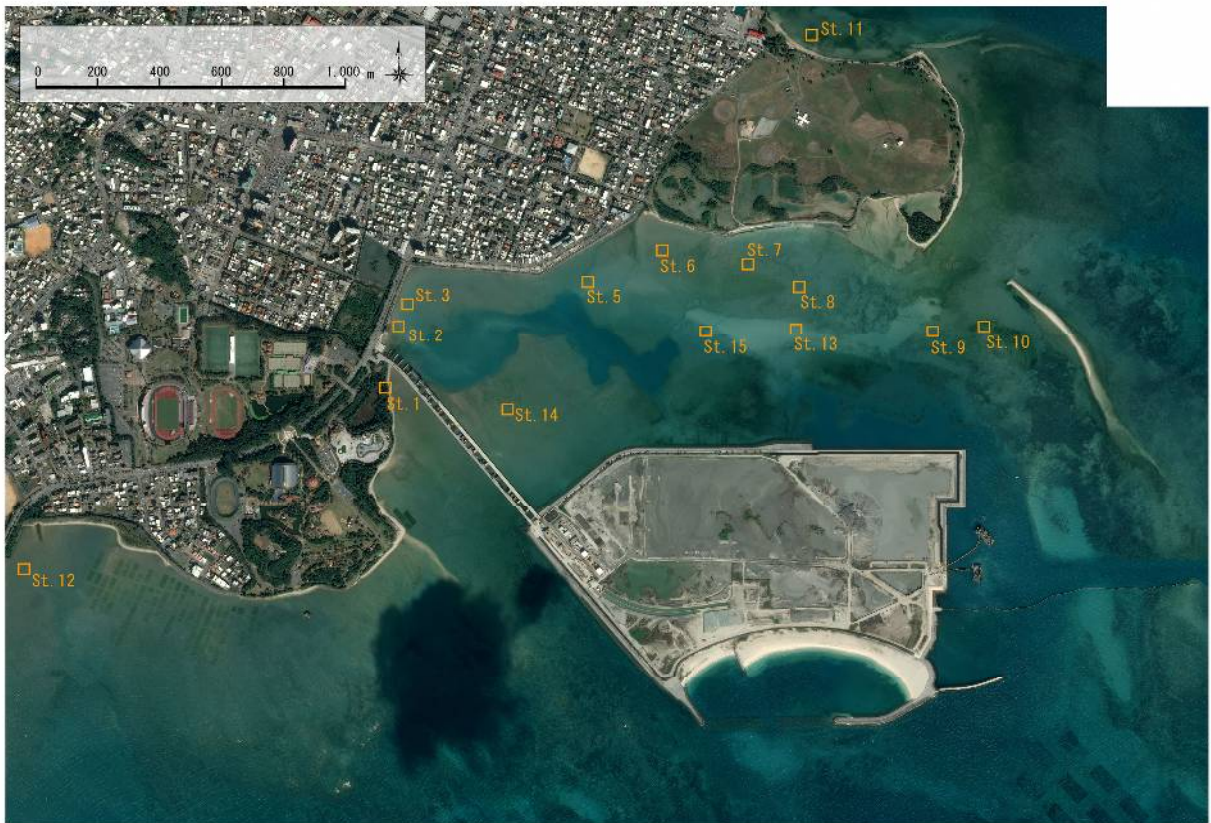
干潟生物調査は、干潟生物（マクロベントス、メイオベントス、ミクロベントス、微小藻類、バクテリア）の種類数、個体数等を監視項目として、残存予定干潟域の10地点（St. 1～10）及び対照区の2地点（St. 11, 12）で年2回（夏、冬）監視調査を実施していました。

残存予定干潟の調査地点に関しては、平成22年度に2地点増設（St. 13, 14）し、平成23年度冬季調査ではさらに3地点（St. 15, 16, 17）増設しました。

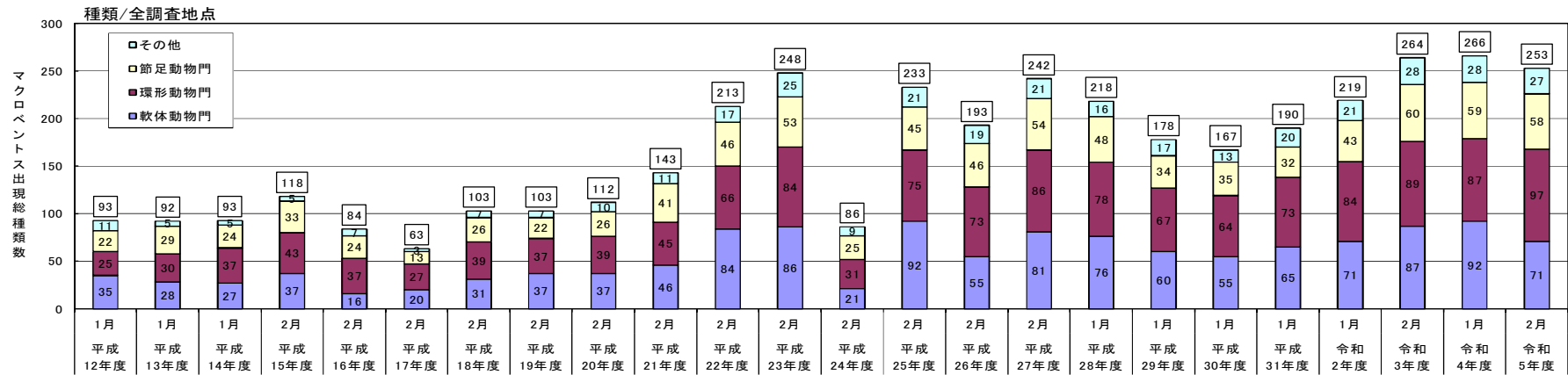
平成24年度からは、St. 1～3、St. 5～15の14地点に絞りこむとともに、対象生物をマクロベントス及びメイオベントスの2項目としました。

平成26年度からは、調査地点はSt. 1～3、St. 5～15の14地点とし、対象生物をマクロベントスのみとして調査を実施しています。

位置図



用語解説：ベントスとは、砂浜・干潟・藻場・岩礁などの海底に生息する生物（底生生物）のことで、その大きさによって呼び方が異なります。ここでは、1mmのフルイに残るものをマクロベントスとして調査しています。



※ 縦棒は分類群の平均個体数(14地点中)、縦線は最大個体数・最小個体数(14地点中)を示す。

